

“Let's act now for the future” “Do something for someone and have an enjoyable club life for yourself !”
「未来に向けて今すぐ行動しよう」 「誰かのために奉仕して 自分のための楽しいクラブライフを！」

理事メッセージ

2022-2023年度 東日本区理事
佐藤 重良 (甲府21)



「若者に託そう」・高齢者の
会員増強について

私は会員増強がなぜ出来ないの
か?、と常に念頭に有ります。
会員減少は自分の責任ではな

い。少子高齢化時代の流れで、やむを得ない
のだ、とあきらめの考えがあるからではない
かと思います。

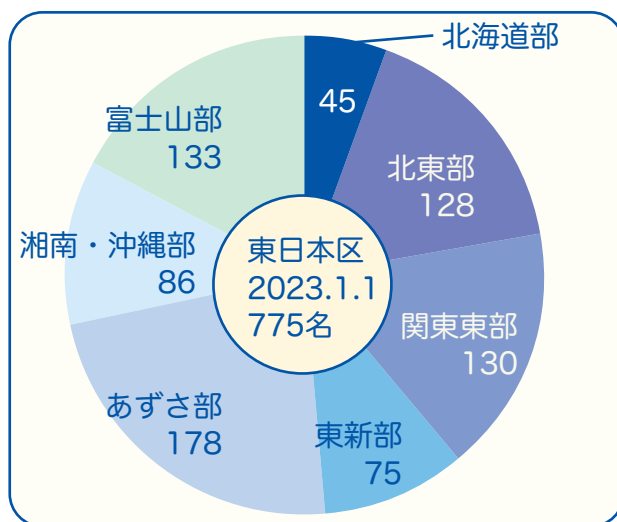
私は2023年3月に、3名か4名の方々に、
自分のクラブに入って頂きます。50歳代から
80歳代です。「年齢が80歳超えたから、もう
健康的にも活動は出来ない」との考えでなく、
「80歳を超えても出来ることはたくさんあ
る。若者がやりたいことを応援することだ。
子供たちに絵本を読み聞かせること等いろ
いろある」、と考えるの入会促進活動です。ワ
イズの大きな活動目標は、「青少年のために、
YMCAに尽くそう」、とあります。高齢に
なったので自分では出来ない活動を若者に託
し、そのために支援します。日本で、世界
で、世界平和と世の中を豊かにしてくれる若
者を支援することで、自分が出来ないこと
を、若者に託すことで、役割が果たせると考
えてのことです。

高齢者はある程度時間に余裕もあります、
知恵もあります。その反面、居場所は縮小し
てゆきます。高齢者の持っている、ノウハウ
と時間を有効に活用していただく、若者との
交流をすること、仲間と交流することによ
り、一人ぼっちにならない居場所もできま
す。結果は若者も・高齢者も生き生きするの
ではないでしょうか。

ある日、ワイズの若者と話す機会がありま
した。若者は言います。「楽しいところには
人が自然と集まるんです。だから例会もイベ
ントも楽しいものにしよう、と考えていま
す。」また、どうして、ワイズに入会した
の?と聞くと、「YMCAのイベントに参加し
ていたら、ワイズに来てみないか?とイベ
ントや例会に誘われたから、入会しまし
た」、との答えでした。誘われなかったら
、今は無かったでしょう。ワイズに声

掛けされたから入会した、楽しいところ
に人は集まる、このように、勇気をもっ
て声掛けしてみましょう。10回声かけた
ら1回は、入会していただけると思います。

私はEMC委員会でもお願いしております。
候補者リストアップして声掛けしてくださ
いと。有意義なクラブ活動・楽しいクラブラ
イフをみんなで分かち合ひましょうと。



目次

佐藤理事メッセージ	1
国際会長からのメッセージ (TOF)	2
東日本区書記からのお知らせ	2
会員増強事業主任より	3
地域奉仕・YMCAサービス事業主任より	3
国際・交流事業主任より	4
ユース事業主任より	5
次期会長・部役員ワークショップの案内	5
事の顛末～国際会長辞任～	6
東西日本区交流会報告	7-9
YMCA報告	10
東日本区2023年1月1日現在現勢	11
100周年祝賀会について	12
2月、3月の予定	12
東日本区事務所便り	12
100周年祝賀会案内チラシ	13-15

今月の強調月間 TOF FF そして HTW

国際会長からのメッセージ

世界中のワイズメン、ワイズウィメン、ワイズユースの皆さんへ

この最初の皆さんへの手紙は、予定より数ヶ月早く国際会長の職務に就いたことに感謝、興奮しつつ書きました。国際会長に選出されたと同時に、私が最初に行ったことのひとつは、国際会長主題を決めることでした。それは、新約聖書のマタイによる福音書5章16節から着想を得た「Let Your Light Shine（「輝かそう、あなたの光を」）」です。この偉大な運動のメンバーとして、私たちの役割は、灯台のようなもので、ポジティブなものを照らすための道標を提供し、この光が人々に反射され、受け継がれることを望んでいます。

ワイズメンズクラブ国際協会（YMI）の強さは、強力なクラブにあります。クラブは、私たちの運動の基盤であり、私の主題に沿って言えば、私たちの灯台の電球のようなものです。一人では、世界の暗闇を照らす力は限られています。しかし、数千人が集まれば、壮大なスケールで明瞭さと輝きを達成することができるのです。すべてのクラブが自分の光をできるだけ明るく照らすことをお勧めします。地域社会にインパクトを与えるだけでなく、世界中のクラブ会員との親睦活動にも力を注いでください。私たちは、クラブの連合体であり、自治権を有しながら、親睦によって結ばれています。これこそが、私たちの他との決定的な違いであり、大きな強みなのです。私は、最近、YMIが成し遂げたことに勇気づけられています。国際執行役員として、私は、あらゆるレベルの多くのリーダーたちの献身的な活動を目の当たりにしてきました。この6ヶ月の間に、全てのエリアで新しいクラブが結成されましたが、これは素晴らしい成果で

す。私たちは、今後10年間の計画である「戦略2032」を採択しました。献身的な作業チームは、国際憲法と組織構造を現代化する方法を研究し続けています。インパクトとブランド認知度を向上させ、リーダーを強化するための具体的な決定がなされました。様々なプログラムの見直しが行われています。私たちは活動的であり、意欲的です。私たちは、共に未来を創造しているのです。

2月はTOF（タイム・オブ・ファスト）の強調月間です。TOFは、私たちの運動の精神を表しています。また、第3回国際RDEサミットの開催に向けて、準備を進めています。そしてもちろん、台北で情熱的で献身的なメンバーによって企画されている100周年祝賀会の準備も忘れてはいけません。今、YMIは、とてもエキサイティングな時期です。今こそ、心から祝福し、笑顔を見せる時です。素直な笑顔は、自信を与え、信頼を築き、YMIの礎となるコミュニケーションの姿だと思えます。皆さんと皆さんの笑顔を分かち合い、世界の不平等の深い影を払拭するために、私たちの運動の光を広めることを楽しみにしています。

ウルリック・ラウリドセン

国際会長

主題：輝かそう、あなたの光を



新会長のウルリックのメッセージ、取り急ぎ翻訳いたしましたので、ご紹介いたします。

東西日本区合同翻訳・通訳チーム
TOPアジア地域事業主任
田中 博之

東日本区 書記からのお知らせ

東日本区書記 清藤城宏

1【常任役員会報告】

1月30日（月）19時から21時15分、Zoomによるオンライン会議で常任役員会が実施されました。出席者は、常任役員5名、監事2名、理事からの出席要請者12名。協議は、CS・Yサ・ASF資金運用規定の改訂について、CS・Yサ・ASF資金支援申請、東西交流会、国際100周年祝賀会、国際からの連絡事項、次期事業主任・部長研修報告等が話し合われました。次回は1月20日の予定です。

2. 訃報

私たちは、先達を覚え、歩みを止めないことを宣言したい、と想います。

- 茅野 徹郎さん（東京）
'23年1月1日逝去 享年91
- 久保田康正さん（伊東）
'23年1月18日逝去 享年75
- 相川 貴宏さん（甲府21）
'23年1月25日逝去 享年80

○廣瀬 健さん（甲府21）

'23年1月30日逝去 享年63

3. 東日本区奈良傳賞推薦の依頼

ご存じのとおり、長年にわたりワイズダム発展に尽力し、その功績が広くみとめられた会員を顕彰する東日本区奈良傳賞について、毎年東日本区大会のおり授賞式をおこなっております。つきまして以下の要件を満たす会員がおられましたらご推薦いただきたくお願いいたします。佐藤理事までご連絡ください。締切は2月末日とさせていただきます。

- 1 ワイズメンズクラブ及びYMCAの会員歴が30年以上を経過し、60歳以上の会員で、その働きがワイズメンの模範とするに相応しいものであること。
- 2 前号に準ずる会員で、特に受賞するに相応しいと認められる者。
- 3 理事、国際役員（国際会長・アジア太平洋地域会長）経験者でないこと。

▼佐藤理事メール s001941satoh@yahoo.co.jp

会員増強事業

70代から「いいこと」ばかり起こる人

会員増強事業主任 佐藤節子

如月 2 月はまだ冬の真っ盛り。寒い日が続きますが「立春」を迎え、暦の上では春です。みなさまのお支えに感謝申し上げます。6 月まで待ったなしの会員増強にさらなるお力添えをよろしくお願いいたします。

第 4 回拡大 EMC 会員増強事業委員会を 2023 年 1 月 23 日に開催いたしました。主査さんの少数出席に今後の開催方法についても課題ですが、内容は濃いものになったのがせめてもの成果です。(議事録は後日です)

さて、世の中の情勢も諸々値上げの波に大きく変化があり、ネガティブな空気が漂っています。それを払しょくするような【70 代から「いいこと」ばかり起こる人】和田秀樹著の本の一部を紹介いたします。興味関心ありましたらお読み願います。はじめに、70 代は「人生の黄金期」。仕事や人間関係、子育て等から解放され、本当に好きなことを好きなことができる幸せにあふれた時期です。にもかかわらず、最近の人たちは、年を取ることに対して悲観的すぎます。若い人たちは「もう年なんだから無理するなよ」「いい年なのにみっともない」など。彼らもまた古い高齢者のイメージに縛られています。

私は、そんな世の中を変えたい。年をとることに、もっとポジティブになってほしい。そのためには、高齢者の正しい姿を伝えることが必要だと考えました。

1. 「いいこと」をさらに 10 倍増やす。

・「バケツリスト」(死ぬまでにやりたいことを列挙したリストのこと)をつくってみよう。
銀座の有名店のお寿司を食べてみたい。学生時代の友人に会いにいきたい。

・若いあなたもいつか必ず高齢者になる
あなたは両親に「免許を返納しろ」「まわりに迷惑かけるな」など迫っていないでしょうか。あなたが年を取った時、指図されたらどう感じますか、想像してみてください。

2. 若いときとは違うからこそその「いいこと」

いつまでも若々しい有名人をロールモデルにする。芸能人は老けない、いつまでも若いイメージがある(館ひろしさん 73 歳タモリさん 78 歳、かっこいいなと思う人の生き方を、自分の人生に取り入れてみよう。

終わりに、自分をいたわる人に「いいこと」は訪れます。

ワイズの世界は、社会にたけた異年齢・異業種の方たちの集まりです。お誘いして一人でも多くのお仲間が増えること楽しみにしています。会員増強、待ったなし! です。

地域奉仕・YMCAサービス事業

地域奉仕・YMCAサービス事業主任

小山 久恵

「明けましておめでとう。」「今年もよろしくお願ひします。」という挨拶が交わされていたのがついこないだだったのに、あれからひと月経ちました。同じように、今年度も折り返し点を通しました。この7か月何をしてきたのでしょうか。何クラブは何々というCS活動でよく知られている、というクラブ、これからこういうCS活動を始めようというクラブを訪問したいと思っています。

事業委員会ではプロボノリストを作成中です。事業主査さんを通して各クラブの会長さんへ登録フォームを発信します。クラブメンバーは、ご自身ができること、現役時代の職種、興味を持っているもの、習いごと等、なんでも結構ですので、その登録フォームに記入をお願いいたします。このリストを使って卓話者を選んだり、CS活動を活発にすることができます。

2月15日が各種献金の締め切り日となっています。どうぞお忘れなく、期日をお守りください。それらの献金は、部にあててお送りください。

4月にはWeek 4 Wasteがあります。個人でも、団体でも多くの方が参加くださるようお願いいたします。

今期は、コロナも収まるだろうと楽観視していましたが、ここにきてまた増えつつあります。チャリティーラン、バザー等が変則的な形で行われたり、取りやめになったところもあります。いつものYMCA支援ができなくて残念でした。

私たちが支援するY's x SDGs Youth Action 2022のメンバーが、東西日本区交流会で発表しました。ユースが参加するプログラムにワイズメンズクラブも絡んでいくことが始まっています。



国際・交流事業

ワイズの醍醐味「国際的な交流」を

国際・交流事業主任 利根川 太郎

東西日本区交流会に、多くのワイズメンの皆様がご参集いただきありがとうございました。皆様と楽しい時間を過ごすことができました。

この交流会において、ヘキサゴン DBC (千葉ウエスト、東京西、京都ウエスト、大阪西、神戸西、熊本にし) の締結式、京都トップスクラブと大阪茨木クラブの DBC 締結式が、皆様の祝福の中、行われましたことをご報告いたします。また、大阪クラブとトレドクラブ (USA) の IBC 締結に向けての経過報告がありました。

さて、2023年3月10日から12日までワイズメンクラブ国際協会の100周年記念祝賀会が、有名な台北101の隣にあるグランドハイアットホテル台北で開催されます。ワイズメンズクラブのもう一つの醍醐味である、国際的な交流にもぜひご参加ください。

2月は「TOF (TIME OF FAST)」の強調月間です。TOFは、世界中のワイズメンズ会員が少なくとも1回の食事を抜いて、その食事代をワイズと世界中のYMCAのプロジェクト支援のために寄付するという伝統的な人気のプログラムです。1972年の開始以来、今日までTOFは開発プロジェクトや災害救済のために約700万米ドルを集めてきました。

2022年8月にデンマークのオーフスで開催された会議で、国際議会は9つの新しいプロジェクトを選びました。以下、場所、Title、内容、支援額(スイスフラン)です。

▼Project 1 THE GAMBIA
Development of YMCA Gambia Youth Empowerment Centre
教室棟の建設を支援 CHF13,000

▼Project 2 Chiang Mai THAILAND
Consevation and Restoration of Forest Ecosystems and Sustainable Agriculture
若者、教師、村人に対して、環境と気候変動、天然資源保護、有機農業、二酸化炭素排出量削減のための省エネルギーに関する研修を実施する。
CHF15,000

▼Project 3 HAITI
Espace Sûr /A safe place
2020年にTOF資金として承認されたプロジェクトの第2フェーズとして、5歳から19歳の少女と20歳から35歳の女性のためのハイチYWCAプログラムの継続とさらなる発展を支援する。
CHF13,500

▼Project 4 SLOVAKIA
Human Resources Development
地域の恵まれない若者20人に職業訓練を実施。
CHF12,000

▼Project 5 Kochi&Madurai INDIA
Women Empowerment Project (Tailoring and Computer Training)
ミシンやコンピューターなどの教育用機器を購入し、50人の女性にコンピュータープログラムや仕立てのトレーニングを行う。CHF10,000

▼Project 6 Mysore INDIA
Preventative Healthcare among the Vulnerable
貧しい村で保健衛生教育と啓発キャンプを実施する。(衛生と食の安全に関する啓蒙 衛生と歯科治療、主催するコントロールプログラム、伝統的な漢方薬、伝染病の診断)
CHF10,000

▼Project 7 Santiago CHILE
Generating Healthy Alternatives for Physical, for Healthcare.
COVID-19の影響を受けた医療体制が十分でない地域でのヘルスケア、バルパライソのYMCAでの健康的な食事と生活のトレーニングワークショップ、および関連する専門家と物資のサービスを調整するための費用を負担すること。CHF12,500

▼Project 8 South Dakota USA
YMCA Alumni: Sioux Y Tiny Home & Twig Build
サウスダコタ州シャイーンリバー・スー族居留地内に、4軒の小さな家と2軒の小さな支店、拡張センター「トゥイッグ」を建設 CHF15,000

▼Project 9 Global
Accelerating Digital Equity of Underserved Young People Around the World
貧困地域にデジタルリテラシーとネットワーク環境を提供するYMCAのグローバルプロジェクトに、有資格者が参加できるように支援する。
CHF12,000

参考資料

<https://docs.google.com/presentation/d/1Ky2zwqjChw5uaY-GeV4pYzSbpLoTYevs/edit#slide=id.p11>

東日本区のクラブでも国際的な取組を行っているクラブがあります。また、これから計画をしてみようというクラブはありませんか。今季の9つのプロジェクトを参考にして、TOFのプロジェクト応募にトライしてみませんか。

ユース事業

ユース事業主任 衣笠輝夫

ユース事業委員会の大きな事業であるIYC 2022と第34回ユースボランティア・リーダーズフォーラム(34YVLF)が昨年無事終了し、その報告書が1月に完成いたしました。いずれも東日本区のウェブサイトに掲載されていますので、ご覧になってください。今回この2つの事業は、ワイズメンズクラブとYMCAの協働を念頭に置き、可能な限り都市YMCA・学生YMCAと各ワイズの協働の具体を実現したものととなりました。

2023年に入って、これからいよいよ、SDGsユースアクションの支援・協働に取り組んでいきます。神戸で行われました東西日本区交流会においても、一部のSDGsユースアクションチームの活動報告がされました。私たちワイズメンズクラブの支援策の一つに、SDGsユースアクションチーム活動報告の傾聴があります。活動報告を行うこと自体、そしてそれを多くの方々の傾聴によって、さらにSDGsユースアクションチーム活動のモチベーションが上がると思うからです。さらに、一般社団法人となったワイズメンズクラブがそのメリットを活かし、各助成金の申請によりSDGsユースアクションチームを財政面からサポートすることも可能になります。ユース事業委員会のもう一つの大きな事業に「オープンフォーラムY」(OFY)があります。4月～5月に開催を検討していますが、このOFYで、SDGsユースアクションチームの活動報告および見えてきた課題の発題をしていただき、それをそのチームとワイズで共有し、考えるフォーラムです。昨年度SDGsユースアクションにエントリーされた18チーム(選考外チーム含め)から、数チームの発題をしていただくべく検討と準備を進めていきます。さらに、SDGs自体とユースアクションの活動をさらに拡散させるべく6月3日～4日に甲府で開催される東日本区大会での報告・発題を企画したいと考えています。ユースの育成と支援はユース事業委員会のみならず、ワイズメンズクラブの重要なミッションであり、各都市YMCA・各学生YMCAと各ワイズメンズクラブとの協働・コラボレーションによって、双方が元気になり、生き生きとした日常活動の展開に繋がれば、と願っています。

▶https://youtu.be/_22aGcR180I

▶https://youtu.be/7c_mlWm9olk

次期会長・部役員のみなさまへ

次期会長・部役員ワークショップを開催します

LT委員会委員長 山下 真

2023年3月4日(土)から5日(日)の両日に次期会長・部役員ワークショップを開催します。次期会長・部役員研修会として行われてきたトレーニングを、久しぶりに対面で東山荘の地で行います。

「ワイズメンズクラブ東日本区は時代に即して変わらなければならない。」その危機感はみなさんがお持ちになっているのではないのでしょうか？

山田公平次期理事は、具体的な改革案を次期部長・事業主任研修会以降、提案してきました。次期東日本区役員はそれに応じて12月21日の事業主任ワークショップや1月26日の部長ワークショップを通じて、運動の継続性、部のあり方やYMCA、ユースとの関わりについて検討し、山田公平次期理事方針を肉付けしようと努力を続けてきました。

「豊かなクラブライフ」を目指し、東日本区の方針を実行するのはクラブでありメンバー一人ひとりです。

今回、名称を「ワークショップ」としたのは、参加者の皆さまが、新たなワイズらしさとやりがいと楽しさを実現する働き手とリーダー、改革の旗手として、次のステップを踏み出すきっかけにして欲しいという願いを込めました。

静岡県御殿場市の東山荘が、願いを抱いたワイズメンたちが再び集い、新たな挑戦に向けて決意する地となることを願い準備していきます。楽しみながら次の未来を作り出していきます。

<次期会長・部役員ワークショップ>

開催日 2023年3月4日(土)-5日(日)

開始 3月4日(土)午後1時(受付開始時間 正午)

解散 3月5日(日)正午予定

開催場所 日本YMCA同盟 東山荘(静岡県御殿場市)

【出席者】

理事・書記・会計・監事・ワイズメネット委員長・ITアドバイザー・担当主事・副書記・副会計・事務所長

次期理事・次々期理事・次期書記・次期会計・次期副書記・次期事業主任

次期部長・次期クラブ会長・次期部書記・次期部会計・次期部事業主査

出席者のみなさまにはLT委員会より、追って詳細についてのご連絡を致します。(宿泊費、交通手段、持ち物など)

原則として上記出席者リストにある方は全員参加となります。予定表にチェックをお願い致します。

事の顛末 ～国際会長辞任～

国際議員／指名委員会委員 利根川恵子

2022-2023国際会長K. C. Samuelが
辞任に至るまでの経緯

(概要)

今回の辞任にいたる直接のきっかけは、指名委員会において、国際会長が、国際会計候補者の過去のTOF補助金横領疑惑に関して審査委員会を設置したことが、国際選挙の公正な実施に抵触すると判断されたことであった。指名委員会は懲罰には関係なく、決定事項をIEOに通知するのみであるが、IEOに通知をする前に会長が辞表を提出した。

その辞表の内容によると、ここ2年ほど、インド地域ではオーレリアン地域会長が急死して以来、地域レベルの役員選出について疑義が出されている、さらに2022年9月のICMで2区を3区に分割することが認められたが、分割に際しての区割りでもめている。

加えて、国際会計候補となったTM Joseには、以前からTOF委員長だった時期に国際からのTOF補助金を横領したとの疑惑があり、国際会長には究明する要望が継続的に出されている。

インド地域の問題、TM Joseの疑惑について、国際会長はIEOに解決を求めたが、地域の問題は地域で解決という紛争解決手順の規準を名目にIEOは介入していない。さらに、TM Joseの問題は決算報告を提示して解決済みとの判断で、IEOは行動を起こさなかった。

不満がすべて、インドから出ている国際会長に向けられ、メール、電話等で眠れない夜を過ごしていたとのこと。満を持して審査委員会設置を誰にも相談せずに決定し、通知した。このことが、候補

者 T.M.Joseの信用を損ね兼ねない、選挙に影響するとT.M.Jose本人から訴えがあり、指名委員会で協議した結果、ガイドライン412違反と決定された。

この決定を受け、国際会長は、IEOの処分を待たずに辞任した。

なお、2月2日に国際選挙結果が発表になり、次期国際会計にはErik Breum (デンマーク)が選出された。

(指名委員会の動き)

- 2022年10月3日 指名委員会が次期国際会長および次期国際会計の立候補者が、ICMの投票結果に基づき決定したことをICMに通知するとともに、各候補者に立候補の可否を通知
次期国際会計候補は5名のうち下記の3名となった。
BREUM, Erik
T.M., Jose
VARGHESE, Jacob
- 2022年12月16日、予定通り投票開始
- 12月23日 国際会長が審査委員会設置を決定
- 2023年1月10日 インド地域会長から指名委員会に、国際会長の審査委員会設置が選挙妨害かどうかの正式な審査依頼
- 1月16日 指名委員会開催。国際会長の行為を違反と判断し、その旨をIEOに報告することを決定
- 1月17日 国際会長辞表提出。同日に次期国際会長・Urlik Lauridsenが会長に就任

IEO International Executive Officer
(国際執行役員)
ICM International Council Meeting
(国際議会)

東西日本区交流会報告

東日本区書記 清藤城宏

第3回東西日本区交流会

2023年2月4日・5日

▼アルバム <https://30d.jp/ysjapan/19>
合い言葉・tozai



第3回東西日本区交流会は、更なる発展を願って閉会しました！

ワイズメンズクラブ国際協会 100 周年、東西日本区 25 周年の記念すべき年を迎え、5年ぶりに第3回東西日本区交流会が新神戸駅近くの ANA クラウンプラザホテルにおいて2月4日・5日の両日開かれました。東日本区からの参加者 130 名、東西合わせて約 430 名で“語ろうワイズの未来！ともに手を取り次の100年へ”をテーマに掲げて交流のひと時を持ちました。

内容は盛りだくさん。

一日目は、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、国祭キワニスそしてワイズメンズクラブの社会奉仕団体の意見交換会から始まりました。京都パレスクラブを中心に「ラオスにYMCAを」と立ち上がった YMCA ホテル学校設立のアピール、100周年を記念してワイズメンから募集した世界の料理本の紹介。新しいY'sの歌を募ったソングブックの紹介。フィリピンにおける「ソーラーパネル事業」の紹介。そして親睦ディナー。東日本区大会の告知は、甲府 21 のメンバーを中心に、山田次期理事を始め、参加している東日本区のメンバーが壇上にてアピールしました。

2日目は分科会です。メインは“語ろうワイズの未来”パネルディスカッション。東西それぞれ3人のワイズが意見を述べ合いました。東日本区からは山本剛史郎（川越）、佐藤節子（厚木）、深尾香子（東京多摩みなみ）各ワイズ。詳しくは報告があると思いますが、それぞれ会場を唸らせる発言をしていただきました。また、その後に Y's x SDGs ユースアクション 2022 の発表が3チーム（うち2チームは東日本区）からありました。若者がしっかりと将来を見据えて取り組んでいる姿勢に感激しました。今回の大会では会員の減少、高齢化が課題視されました。東日本区佐藤理事が、「80代の方にも会員になってもらいます」と述べたのを受けて、熊本のあるワイズがこんな話をしてくれました。「確かに高齢者が多く若者が少ない逆三角形になってい

る。しかし発想を変えたらいい。佐藤理事が言われたように年配者も増やし生きがいを持ってもらおう。底辺で年配者が支える。それが自然の三角形だ。もちろん若者を増やすことも大事だ、YMCAのユースがいるじゃないか、ユース出身のワイズがいるじゃないか、我々がYMCAを支えよう。」と。今回個人的には課題の解決の基礎がある。それはYMCAとの協働、それを強く意識させられた交流会でした。佐藤理事始め田中博之ワイズ、駒田ワイズ、相磯ワイズ、利根川両ワイズ、山田次期理事、板村ワイズ、浅羽ワイズ、パネラーの3ワイズ等により会を盛り立てていただきましたことを感謝します。

（東日本区書記 清藤城宏 記）



開会式



ラオスにYMCAを！



奉仕4団体によるパネルディスカッション



佐藤理事 挨拶



DBCへキサゴン締結（千葉ウエスト、東京西、京都ウエスト、大阪西、神戸西、熊本にし）



久々に笑顔が弾ける宴



東日本区大会の告知は「大横断幕」にて



ステージの上に 釘付け



再会を喜び合って



懇親会司会



ソングフェスト報告

アルバム <https://30d.jp/ysjapan/19>
 合い言葉 tozai 1,000枚超のアルバムをご覧ください



撮影班のみなさん

YMCA報告

東日本区担当主事 日本YMCA同盟
大澤 篤人



1.ウクライナ関係

■子どもたちが生誕劇を発表（日テレで放映）

1月8日、正教会のクリスマスの日にあわせて、ウクライナの子どもたちが生誕劇を披露しました。数カ月も練習したダンスや歌に会場からは温かな拍手が送られるとともに、平和を祈る姿が見受けられました。

■【横浜YMCA】ウクライナ支援：アリナさんからのメッセージ

4月に横浜市に避難し、横浜YMCA学院専門学校日本語学科で日本語を学びながら、横浜YMCAスタッフとしてウクライナから避難した人びとの支援活動に携わるアリナ・ホドスさんから、これまでの手記が公開されました。

2.世界のYMCAのトピックス

■世界YMCA同盟から新年メッセージ

カルロス・サンヴィ総主事から、2023年のスタートにあたりこれから果たすべきことへの期待が語られています。ソヘイラ・ハヤック会長からはビデオメッセージが届きました。

■チェンジ・エージェント2023募集再開

各種のトレーニングを受け、コミュニティー変革のためのプロジェクト開発をする「チェンジ・エージェント」の募集を再開しています。対象は18～30歳。申請は2月26日まで。活動期間は3月から2024年7月まで。全国YMCAの総主事・総務、国際担当者宛て、まもなく同盟からメールで案内予定

3.日本のYMCAのトピックス

■【ピンクシャツデー2023】

2023年2月22日（水）

社会全体がいじめに対して「自分ごと」として向き合うこと、そして被害者と加害者以外の立場にいる人が「傍観者にならないこと」が、傷つきあうことのない平和な社会につな

がっていく…と私たちは考えます。一人ひとりが勇気をもって、「自分ではない誰かのために」、そして自分たちのために行動しませんか。YMCAはそのようなポジティブで前向きな「よくなる」の連鎖を大切にします。

■YMCA海外交流プログラム「ダイナミックサマー」再開 東京YMCA

コロナ禍で中止していた北米YMCAとの交流キャンプを再開します。対象は小学3年生～高校生。行き先はハワイ、ニューヨーク州など3コース。現地YMCAのサマーキャンプに参加するほか、市内見学や語学研修などを通じて生きた英語を学びます。

■「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2023」（スポーツ庁主催）に、横浜YMCAの太田聡さん（全国YMCA発達支援事業部長）がパネラーとして参加。大学等と協働で行っている「スマホ・ゲーム依存傾向にある小中高生を対象とした運動・スポーツの意欲向上と生活時間の変化の実証実験」について紹介致します。

日時：2月10日（金）午後（太田さんは第2分科会に参加）／オンデマンド配信、参加費2,000円

4.日本YMCA同盟からのお知らせ

■チャリティキャンペーンAmazon「みんなで応援」プログラム

Amazonの「欲しいものリスト」を使って、支援の輪を広げる「みんなで応援」プログラム。シーズンキャンペーンとなる「みんなでサンタクロース」には24のYMCAが参画、多数のプレゼントが届けられました。「みんなで応援」は年間を通して実施中



YMCAピンクシャツデー
2023年2月22日（水）

一般社団法人 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

2022-2023 年度 [後期] 現勢

2023/1/23

2023.1.1 現在

部 名 クラブ名	2021	2021	2022	2022	2023.1.1			直近 増減
	1.1	7.1	1.1	7.1	入会	退会	差引	
北海道部								
札幌	8	8	9	9	0	0	9	0
北見	11	11	11	10	0	0	10	0
十勝	18	18	18	18	0	0	18	0
札幌北	9	8	8	8	0	0	8	0
4	46	45	46	45	0	0	45	0

北東部								
仙台	13	14	14	12	0	0	12	0
前橋	7	7	7	6	0	0	6	0
宇都宮	31	32	32	31	0	1	30	-1
仙台青葉城	14	13	13	13	2	0	15	2
*足利	3	3	3	3	0	0	3	0
*会津2022年1月解散	5	5						
宇都宮東	7	7	7	7	0	1	6	-1
那須	6	6	7	7	0	0	7	0
もりおか	13	14	14	14	0	0	14	0
仙台広瀬川	15	14	14	15			15	0
石巻広域	22	20	22	21		1	20	-1
10	136	135	133	129	2	3	128	-1

関東東部								
東京江東	22	21	21	21	2	0	23	2
千葉	11	11	11	11	0	0	11	0
東京グリーン	16	16	15	15	0	1	14	-1
埼玉	8	8	7	6	1	0	7	1
東京北	12	11	11	11	0	1	10	-1
所沢	11	11	11	15			15	0
東京ひがし	15	13	12	12	0	0	12	0
川越	10	10	10	9	0	0	9	0
茨城	9	9	9	7	0	0	7	0
東京ベイサイド	15	14	14	13	0	0	13	0
千葉ウェスト	8	8	9	9	0	0	9	0
11	137	132	130	129	3	2	130	1

東新部								
東京	27	23	24	25	0	1	24	-1
東京むかひで	12	12	11	9	0	0	9	0
東京世田谷	13	14	14	14	0	1	13	-1
東京町田コスモス	8	8	9	9	0	1	8	-1
東京センチアル	8	8	8	7	0	4	3	-4
東京多摩みなみ	12	10	10	11	1	0	12	1
東京町田スマイリング	9	9	5	5	1	0	6	1
7	89	84	81	80	2	7	75	-5

部 名 クラブ名	2021	2021	2022	2022	2023.1.1			直近 増減
	1.1	7.1	1.1	7.1	入会	退会	差引	
あずさ部								
甲府	33	30	30	30	0	1	29	-1
東京西	12	12	12	12	0	0	12	0
東京武蔵野多摩	11	10	10	9	0	0	9	0
*松本	10	10	11	11	0	0	11	0
東京サンライズ	19	18	18	17	0	0	17	0
甲府21	43	48	51	53	0	3	50	-3
東京八王子	13	13	12	12	0	0	12	0
東京たんぼぼ	9	9	8	7	0	0	7	0
*富士五湖	11	11	11	11	1	0	12	1
*長野	10	10	8	8	0	0	8	0
甲府やまなみ					11	0	11	11
11	171	171	171	170	12	4	178	8

湘南・沖縄部								
横浜	11	12	12	12	0	0	12	0
*沖縄那覇2021年6月解散	3							
鎌倉	9	9	11	11	0	0	11	0
横浜とつか	12	12	11	11	0	0	11	0
厚木	13	12	11	10	2	0	12	2
金沢八景	11	11	11	11	1	0	12	1
横浜つづき	17	16	16	16	0	0	16	0
*沖縄2021年6月解散	12							
横浜つるみ	9	10	11	12	0	0	12	0
7	97	82	83	83	3	0	86	3

富士山部								
*熱海	45	43	43	41	0	0	41	0
*沼津	15	15	15	15	0	1	14	-1
*伊東	18	18	17	11	0	0	11	0
*三島	10	8	8	8	0	0	8	0
*下田	7	6	6	6	0	0	6	0
*熱海グローリー	13	15	15	13	0	1	12	-1
御殿場	21	14	14	12	1	0	13	1
富士	14	13	14	12	0	0	12	0
富士宮	19	19	18	16	0	0	16	0
9	162	151	150	134	1	2	133	-1

東日本区合計	2021	2021	2022	2022	2023.1.1			直近 増減
	1.1	7.1	1.1	7.1	入会	退会	差引	
総クラブ数	61	59	58	58	クラブ数⇒		59	1
総会員数	838	800	794	770	23	18	775	5

*印のクラブは、担当主事がないか、または在籍していても
複数クラブ担当のため、当該クラブの人数には含めません。

100周年祝賀会について 2/28まで

台湾で祝おう！

台湾で行われるワイズメンズクラブ国際協会設立100年の祝賀会について、仙台青葉城 加藤さんに新しい「弾丸ツアー」を提案頂いておりますが、100年に1回のこの「歴史的」なイベントに、「国際」を感じるために、是非参加をしてください。

巻末に新しい「弾丸ツアー」のチラシをつけてあります。「よし、行こう」思い立ったら吉日。

- (1) 登録申込締切は 2月28日
- (2) 登録、ツアーまとめて加藤さんにお任せも出来ます。
- (3) なお、祝賀会登録をすでにご自身で手配された方がいらっしゃいましたら、東日本区書記までご連絡ください。



ワイズの一体感は、次の台湾へつづく

2月,3月の予定

2月強調月間 TOF FF HTW

- 2月4日 25周年 第3回東西日本区交流会（～5日）
- 2月15日 後期区費納期
- 2月15日 各種献金納期（クラブ→部）
- 2月28日 各種献金納期（部→区）

3月強調月間 CS Green Project
ワイズメネット

- 3月4日 次期クラブ会長、部役員（～5日） ワークショップ東山荘
- 3月10日 国際協会設立100周年記念祝賀会 台湾（～12日）
- 3月11日 代議員会告示

東日本区事務所便り

東日本区事務所長 小林 隆

入会者一覧

2023/1/31

	入会日	部	クラブ	入会者	紹介者・他
1月	2023/1/9	富士山部	伊東	青木敬博	稲葉富士憲

JEF献金

	献金日	部	クラブ	献金者	金額
1月	2022/12/30	委員会終了残	返金	Change!2022委員会	766,017
	2023/1/1	あずさ部	甲府21	佐藤重良	50,000
	2023/1/9	あずさ部	東京八王子	長谷川あや子	50,000
				月間合計	866,017
				年間合計	1,106,023

東日本区理事通信 2023年 2月号

掲載に関するお問合せは

発行人：東日本区理事 佐藤 重良

①メール kuniseido@gmail.com

編集長：東日本区書記 清藤 城宏

② FAX 050-3737-5829

ワイズメンズクラブ国際協会

100周年祝賀会



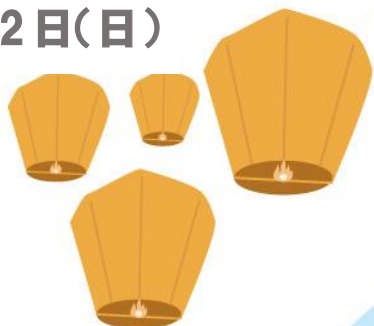
2023年3月10日(金)~12日(日)

台湾・台北
グランドハイアットホテル

登録費: 14,400 新台幣ドル

大会ウェブサイト/登録:

<http://ymi-100.org/>



台北市街、台北 101 タワー



グランドハイアットホテル

大会参加ツアーは、以下にご照会ください。

東日本区

(株)ワールドトラベル(仙台青葉城・加藤ワイズ) 022-232-8051

西日本区

(株)トラベルファイブジャパン(大阪泉北・谷川ワイズ) 06-6253-0212

大会プログラム: 3月9日にはロールバックマラリア・ゴルフトーナメントが開催されます。

3月10日(金) 開会式、バナーセレモニー、100周年合唱隊、「私たちの物語Ⅰ」、表彰、カルチャーパフォーマンス、晩餐会

3月11日(土) 「私たちの物語Ⅱ」、基調講演、IBC 調印式、社会奉仕プロジェクト紹介、半日市内観光、カルチャー&IBC ナイト、各地域のパフォーマンス

3月12日(日) 早期ウォーク、ユース合唱隊、「私たちの物語Ⅲ」、基調講演(ユース)、2024年国際大会アピール、100周年宣言、閉会式



サーマルバレー



国立海洋科技博物館



中正記念堂



総統府



鯨類保護活動(CS プロジェクト)



13



国父記念館



士林官邸



ワイズメンズクラブ国際協会 設立100周年記念式典参加 ～ショートコースのご案内～

Aコース 旅行期日：2023年 3月10日(金)～3月12日(日)《3日間》

■スケジュール

	月日	都市名	時間	交通	行 程	朝	昼	夕
1	3/10 (金)	羽田空港 松山空港	07:55 10:55	CI223 専用車	空路、中華航空にて、台北(松山空港)へ 着後、大会会場へ(各自) オープニングセレモニー参加 *会場: グランドハイアット台北 夕食は、大会会場にて 【台北 泊】	機内		大会
2	3/11 (土)	台北市内	終日		ホテルにて朝食 終日、大会参加 *エクスカーシオン参加 夕食は、大会会場にて 【台北 泊】	○	大会	大会
3	3/12 (日)	台北市内 松山空港 羽田空港	午前 午後 18:25 22:05	CI222	ホテルにて朝食 クローゼットセレモニー参加 空港へ(各自) 空路、中華航空にて、帰国の途へ 羽田空港到着	○	大会	機内

■旅行費用

利用ホテル	旅行費用	アクセス
コスモス(天成大飯店)	¥ 61,000 ~ ※この料金は本日の料金です。正式に予約を入れた際に変動する場合があります。	*大会会場まで約20分。台北駅前のホテル ですので、地下鉄で会場まで来られます

<上記旅行費用に含まれるもの>

往復航空運賃、ホテル宿泊代(2名一室)、日程に基づく食事代、

※延泊も可能ですので、ご希望の方はお問合せ下さい。

<上記料金に含まれないもの>

- ・登録費(@450US\$)、燃油サーチャージ料・空港税等(2023.1/30 現在 約40,000円)
- ・3/9 空港→ホテル間の移動、並びに3/12 空港までの移動は各自でお願いいたします。
- ・一人部屋ご希望の方は、別途追加料金 18,000円
- ・大会登録代行をご希望される方は、お一人様 550円の手数料を頂戴いたします。

■旅行主催：ワールドトラベル【観光庁長官登録旅行業 1546号】

■旅行申込先：株式会社ワールドトラベル仙台 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-3-1
TEL:022-232-8051 FAX:022-232-8085
mail:tabi@world-sendai.co.jp 総合旅行業務取扱管理者:加藤重雄





ワイズメンズクラブ国際協会 設立100周年記念式典参加 ～ショートコースのご案内～

Bコース 旅行期日：2023年 3月10日(金)～3月12日(日)《3日間》

■スケジュール

	月日	都市名	時間	交通	行 程	朝	昼	夕
1	3/10 (金)	羽田空港 松山空港	10:35 13:30	BR189 専用車	空路、 エバー航空 にて、台北(松山空港)へ 着後、大会会場へ(各自) オープニングセレモニー参加 *会場:グランドハイアット台北 夕食は、大会会場にて 【台北 泊】	機内		大会
2	3/11 (土)	台北市内	終日		ホテルにて朝食 終日、大会参加 *エクスカーシオン参加 夕食は、大会会場にて 【台北 泊】	○	大会	大会
3	3/12 (日)	台北市内 松山空港 羽田空港	午前 午後 16:05 19:55	BR190	ホテルにて朝食 クロージングセレモニー参加 空港へ(各自) 空路、 エバー航空 にて、帰国の途へ 羽田空港到着	○	大会	機内

■旅行費用

利用ホテル	旅行費用	アクセス
コスモス(天成大飯店)	¥ 66,000 ~ ※この料金は本日の料金です。正式に予約を入れた際に変動する場合があります。	*大会会場まで約20分。台北駅前のホテル ですので、地下鉄で会場まで来られます

<上記旅行費用に含まれるもの>

往復航空運賃、ホテル宿泊代(2名一室)、日程に基づく食事代、
※延泊も可能ですので、ご希望の方はお問合せ下さい。

<上記料金に含まれないもの>

- ・登録費(@450US\$)、燃油サーチャージ料・空港税等(2023.1/30 現在 約40,000円)
- ・3/9 空港→ホテル間の移動、並びに3/12 空港までの移動は各自でお願いいたします。
- ・一人部屋ご希望の方は、別途追加料金 18,000円
- ・大会登録代行をご希望される方は、お一人様 550円の手数料を頂戴いたします。

■旅行主催：ワールドトラベル【観光庁長官登録旅行業 1546号】

■旅行申込先：株式会社ワールドトラベル仙台 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-3-1
TEL:022-232-8051 FAX:022-232-8085
mail:tabi@world-sendai.co.jp 総合旅行業務取扱管理者:加藤重雄

